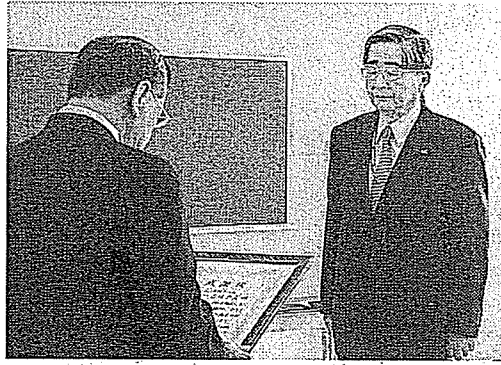


宮坂建設工業が北区 福祉協議会愛情銀行に 車いす3台を寄贈



宮坂建設工業(本社・帯広、宮坂寿文社長)は17日、社会貢献の一環として北区福祉協議会愛情

銀行に車いす3台を寄贈した。寄贈された車いすは、北区グループホーム管理者連絡会に送られ、北区のグループホームで使われる。同社は、社会貢献の一環として何かで、きないかと、寄贈や寄付などの窓口となる北区福祉協議会愛情銀行に相談し、車いすの寄贈を決めた。北区民センターで寄贈式が行われ、宮坂建設工業の天谷直純副社長、福田信行札幌支店長、菊池章営業部長が出席。天谷副社長が大西義弘北区福祉協議会会長に目録を贈り、感謝状を受けた。車いすを受け取った北区グループホーム管理者連絡会は「車いすの使い方については連絡会を通じて検討し、役立てていきたい」と感謝の言葉を述べ、天谷副社長は「建設産業廃棄物のリサイクルで得たポイントなどを購入費用に充て、札幌、帯広、釧路市を合わせて9台贈っている。今後とも継続していきたい」と答えた。

(右)